

問 ハザードマップの見直しが必要ではないか

答 現在、県が進めている、既存の川に熊沢川を加えた浸水想定区域の再調査の結果を踏まえ見直しを行う

「世界遺産のまち」推進について

問 「世界遺産のまち」推進に当たり、史跡尾去沢鉱山の魅力を生かす整備に取り組めないか。

答 鉱山跡や廃墟跡などの産業遺産を活用した観光施設については、他の施設においても、安全管理上の理由から危険箇所への立ち入りが規制され、施設全てを見学できないことが、軍艦島をはじめとした他の産業遺産でも共通していると捉えている。



史跡尾去沢鉱山（坑外施設）

もらえる取り組みもあることから、これらの事例を参考にしながら、史跡尾去沢鉱山の魅力向上に資するよう、管理会社や関係事業者と連携、協議しながら最適な手法を検討していく。

栗山 尚記 議員
 （鹿真会・公明）

質問した項目

- 災害対策について
- 「世界遺産のまち」推進について
- 地域医療体制について



録画配信はこちらから



栗山尚記議員

問 ニート・ひきこもりの方の社会復帰につながるような場所は設けられないか

答 来年度完成予定の社会福祉協議会の拠点施設内に、社会復帰をしようとする方の居場所となるスペースを設ける

災害対策と危機管理について

問 湯瀬地区は連続雨量130ミリメートルで国道が通行止めとなるが、豪雨災害時の帰宅困難者の避難場所は。

答 第1避難所の八幡平市民センターは建物の安全は確保されていると認識しているが、県の浸水想定区域の再調査の結果を踏まえ、避難所の総点検を行う予定としている。仮に同センターが利用できない場合には、他の避難所や自治会館への避難に切り替えて対応する。

浅石 昌敏 議員
 （誠心会）

質問した項目

- 鹿角市総合計画について
- 災害対策と危機管理について
- 世界遺産について
- 不登校の対応について
- ニート・ひきこもりについて



浅石昌敏議員

問 湯瀬地区が孤立した場合の対応は。

答 自衛隊への派

問 米代川のしゅんせつと堤防の強固なか、市の考えを伺う。

答 県が雑木の伐採や堆積土砂のしゅんせつなど、流下能力維持のための工事を実施しているほか、堤防の補強やかさ上げ工事も下流側から順次実施している状況である。近年の豪雨災害の大規模化等の状況を踏まえ、防災・減災のための国土強靱化の取り組みが引き続き実施されるよう県に要望していく。



録画配信はこちらから